



西柴中 学校だより

7月号

令和6年7月1日発行
横浜市立西柴中学校
校長 青木美穂
横浜市金沢区西柴一丁目23番1号
Tel.045-781-2448

西柴中学校 学校教育目標

共に学び、たくましく、豊かな心をもった生徒を育てます
(知・開) (体) (徳・公)

自分の道を進む人はだれでも英雄

校長 青木 美穂



校庭のあじさいの蕾

「こんなに細い歩道でも、無意識に手を挙げて渡っている」

6月の朝、西柴中学校へ向かう能見台駅前で、ある園児の登園風景に目を奪われました。

私の前に母親と一緒に歩いていた園児が、歩道から細い車道を渡るとき、眠そうによそ見をしながら、無意識に手を挙げて、車道を渡っていたのです。この車道は、大人なら数歩で渡れるような細い車道です。信号も横断歩道のラインもない細い車道を渡るのに、自ら手を挙げて渡っていた園児の姿に私は目を奪われ、心打たれました。そして、次の瞬間、その園児の母親は、我が子が手を挙げていることに気付き、やさしく頭をなでてあげていました。「えらいね」と。学んだことを無意識にできている園児の姿、そして、母親の愛情深い仕草に、心をうばわれた朝でした。

さて、中学校を見渡すと、6月は、地域の方々より、たくさんのことを教わる学習を複数展開することができました。ご来校いただきました地域の皆様、大変お世話になりました。

2年生の福祉学習では、車いすでの生活を講師の方より、動画も活用しながらお話しいただきました。多くの生徒が初めての車いす体験では、体育館でマットやコーンを障害物に見立て、町の中にあるバリアをイメージできたようでした。また、区役所や社会福祉協議会、地域ケアプラザの方々の支援のもと、地域で福祉に関わる活動されている団体の方々に生徒がインタビューさせていただき、これらの一連の学習を通して、この町で普段の生活を幸せに暮らすために大切なことを深く考える機会となったようです。

また、3年生は、2年生での福祉学習を踏まえ、SDGsを視点に金沢区の企業様の取組から考えを深める探求学習を進めています。7月は地域に出かけ、「地域でできるSDGs」をテーマに各自のまとめに入ります。体験を通して学んだ実感は、中学生が地域で社会生活を送る時に、これまでとは異なる景色に気づかせてくれています。無意識に福祉学習やSDGsの視点を取り入れた見方・考え方で物事を考え、行動する生徒の姿は、未来において掛け替えのないものだと感じています。その姿は、無意識に手を挙げて車道を横断した園児の姿と重なり、ご協力いただいている地域の方々には大変感謝しております。

さらに、部活動では公式戦が始まりました。これまで仲間と一緒に積み重ねて得てきた技術を発揮し、仲間と思いを共にして戦う場面が繰り広げられています。ヘルマン・ヘッセ（ドイツ出身の作家）の言葉「自分の道を進む人はだれでも英雄」が、試合観戦中に何度も頭をよぎり、果敢に試合に臨んでいく生徒の姿には心打たれます。目標があるということは、自分のことや未来のことを一生懸命考えているという証拠です。結果がどうなっても、目標に向かうその真剣な姿勢だけで十分に素晴らしい、そう感じさせられる姿が、ここ西柴中学校の生徒にあります。今後も豊かな心を生徒が育めるよう、学校・家庭・地域で協力して見守っていければと願っております。

西柴中学校は SDGs 達成の担い手育成 (ESD) を推進します！

【SDGs 達成の担い手育成(ESD)推進とは】

- SDGs は、2030 年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標で、17 の目標で構成されています。「地球規模の課題を自分事として捉え、その解決に向けて自ら行動を起こす力を身に付けるための教育」である ESD は、全ての SDGs の達成に大きく関係するものであり、これからの学校教育の根幹になります。
- 横浜市では、平成 28 年度から文部科学省の指定を受け ESD を推進しており、令和元年度からは ESD の目的を SDGs 達成の担い手育成と明確化して、ESD 推進校(ユネスコ・スクールを含む)を中心に取り組んでいます。本校の ESD 推進校としての活動は今年度で6年目となります。



1年キャリア講話

【取組方針】

- 中期学校経営方針において、ESD 推進は重点取組分野のひとつです。地域社会で行われる各種取組に興味関心をもち、積極的に関わることができるよう、自らが地域における担い手になるという意識を育み、自助・共助・公助の必要性を学ぶ機会をつくるための活動を計画しています。
- 各学年の総合的な学習の時間の中で地域での活動を通して人とのつながりから「よさ」を再発見し、校内や地域に発信する取組を行います。
- 校外学習(遠足や自然教室、修学旅行)のスローガンや事前・事後学習との関連づけや、国語科(説明文読解)や英語科(SEPRO GLOBAL)の学習、保健指導(食育)にも取り入れ、教科等の横断的な学びにつなげます。



1年ボッチャ体験



2年職場体験

【今年度の具体的取組例】

1年生

「福祉学習(ボッチャ体験、デフサッカー体験)」

「キャリア学習(企業による講話)」

- 3月の「ボッチャ体験」を通じ、健常者も障がいのある人も、同じ社会で一緒に生きていくために自分に何ができるかを考えます。今年度は新たに「デフサッカー」の日本代表選手をお招きし、体験を実施する予定です。
- 2月には「キャリア教育講話」により、企業の SDGs を含めた様々な取組について学び、自分たちの学校や地域での生活の中で「今、できること」を考えます。昨年度は(株)パーソルによる講話が行われました。



2年自然教室事後学習

2年生

「福祉学習(車いす体験、地域調べ・インタビュー)」

「キャリア学習(職場体験)」

- 福祉を多面的・多角的に考えることで、大切さや幅の広さを知ることをねらいとします。車いす利用者の講話や体験を通して、「からだの不自由な人のための福祉」だけではなく、「私たちが関わる福祉」を知り、考える機会として区社協や地域ケアプラザ、区役所福祉課のほか、地域で活動する団体の各代表にご協力いただき、地域調べやインタビューを実施しました。
- 「キャリア学習」の職場体験ではお世話になった方々との触れ合いや様々な体験を通して、働くことの意義や価値を学び、キャリアについての考えを深めます。自分を見つめ、現在の関心や将来の生き方や、社会で必要とされる力について考えます。



3年SDGs体験・発表

3年生

「SDGsの学習(地域の取組調べ・体験学習)」

- 3年間のまとめとして、地域での活動を通して新たな発見や多角的な考え方を知るために、地域の探求学習を行っています。「横浜市」にある企業の SDGs の取組を調べ、内容をスライドにまとめてプレゼンテーションを行いました。また、「地域(金沢区)」で実践されている SDGs の取組(ラジオ収録、アート作品作り、ご当地かるた体験、農作業とレシピの考案、空き家の活用)を体験させていただきます。体験をもとに「中学生の自分たちにできる SDGs」を検討し、まとめを西柴祭で発表する予定です。



全校JOCA講演会

～西柴中ESDニュース～

2年生

- ・現在取り組んでいる総合的な学習の時間「福祉学習」にて、地域で活動する団体の各代表の方々へのインタビューの様子が、タウンニュースに掲載されます。

3年生

- ・「SDGsの学習」のなかで、講話や体験学習でお世話になっている「アマンドリーナ（代表：奥井奈都美様）」と協働し、金沢区の野菜や魚、アマンドリーナの「金沢八味唐辛子」を使った「地産地消」をテーマとしたメニューを考案します。メニュー考案には、アマンドリーナで体験する生徒を中心に、3年生全体や保健委員も関わり、9月に横浜市庁舎2階の「TSUBAKI 食堂」で「横浜食育 18 区丼」の金沢区代表として販売されます。

令和6年度 学校配当予算執行計画書

横浜市立西柴中学校

予算編成方針

横浜市は「SDGs未来都市」として、市全体でSDGsに取り組んでいます。本校の予算につきましても、中期学校経営方針およびSDGsの理念に基づき、持続可能な開発目標達成を念頭に予算編成を行います。



○中期学校経営方針

授業改善

主体的・協働的な学びの授業展開のための予算編成

人権教育

道徳の授業や取組の充実に向けた予算編成

健康教育

体育の授業や体育祭の充実

国際教育

平和学習などの行事実施に向けた予算編成

○今年度の最優先事項

生徒一人ひとりが自他を尊重し、心豊かに向上心を持って学ぶための教育環境整備に向けた予算編成を行います

配当予算執行計画書


○学校運営振興費

予算費目	配当額(円)	執行計画額(円)	説明・主な執行予定
報償費	280,000	350,000	教育活動協力者謝礼ほか
消耗品費(図書)	797,000	797,000	生徒用図書
消耗品費(その他)	6,898,000	5,654,500	印刷用紙・共用文具・衛生管理用品・教材ほか
食糧費	50,000	5,000	来客・行事来賓用茶葉
印刷製本費	120,000	10,000	印刷製本
修繕料	120,000	400,000	教材等備品修繕
通信運搬費	121,000	160,000	切手購入、代表生徒の校外行事交通費
手数料	100,000	600,000	図書装備・ピアノ調律・講師依頼ほか
委託料	137,000	250,000	機密文書廃棄処理・大型ごみ廃棄処理
使用料及び賃借料	584,500	1,000,000	自然教室バス代・校務ソフト使用料ほか
庁用器具費	1,960,000	1,960,000	学校備品
図書購入費	100,000	100,000	生徒用図書
負担金補助及び交付金	24,000	5,000	研究大会負担金ほか
施設修繕料	774,416	774,416	校舎設備等修繕
施設手数料	30,000	30,000	部品交換を伴わない修繕
施設委託料	50,000	50,000	校舎一部設備の更新等
校地修繕料	87,826	87,826	校地設備等修繕
計	12,233,742	12,233,742	

○その他

予算費目	配当額(円)	執行計画額(円)	説明・主な執行予定
教職員旅費	4,000	4,000	会計年度任用職員旅費
教職員旅費	1,097,000	1,097,000	教職員旅費
教職員旅費(企画料)	53,000	53,000	宿泊行事等企画料金
自動車借上料	15,000	15,000	修学旅行下見タクシー代
学校管理費(報償費)	200,000	0	学校巡回員報酬(実施なし)
燃料費	157,000	157,000	混合燃料・ストーブ用灯油
計	1,526,000	1,326,000	

令和6年度 7月 西柴中学校 行事予定

日	曜	予 定		
1	月	①～④3年SDGs校外学習 定例会		
2	火			
3	水	⑥サイバー教室		
4	木	4組区交流会(大道中)	中学校ブロック子ども会議 S.C.	
5	金			
6	土			
7	日			
8	月	西柴祭実行委員会	非行防止サミット	
9	火	⑤2年JOCAプログラム ⑥全校JOCAプログラム		
10	水			
11	木	午前4時間授業 昼食あり 保護者面談	S.C.	
12	金			
13	土			第2回地域防災拠点運営委員会
14	日			
15	月			海の日
16	火			
17	水			
18	木			
19	金	③全校集会 ④大掃除 生徒下校12時20分		
20	土			

7月20日(土)～8月26日(月);夏季休業

8月

9日(金)、13日(火)～16日(金);学校閉庁日

26	月			
27	火	①全校集会・④防災訓練	教育相談・学習相談	
28	水			
29	木			金沢区こども会議
30	金			PTA役員会、実行委員会
31	木			

9月の主な予定

2日(月)定例会
 5日(木)授業参観・学級懇談会
 9日(月)～11日(水)西柴タイム
 12日(木)・13日(金)前期期末試験
 24日(火)学校保健委員会
 25日(水)定例会
 27日(金)1、2年平和学習・3年英語検定

S.C.; スクールカウンセラー来校日
 相談室直通電話:045-781-2499(留守電あり)

10月の主な予定

2日(水)体育祭
 11日(金)前期終業式
 15日(火)後期始業式
 23日(水)・24日(木)西柴祭

※ 行事は予定です。今後の情勢によって変更になる可能性があります。